



教育実習事前指導Ⅵ・Ⅶ 学生による模擬授業

教職教育センター所長からの メッセージ

教職教育センター所長
文学部教授 福島 彰利



現在教職課程に登録している現役学生の皆さんはまさしくZ世代の人たちです。何歳の人がZ世代に属するのかは様々な定義があるようですが、少なくともこの世代の人たちの特徴はデジタルリテラシーが高いということです。いうまでもなく昨今の学校現場ではICTの活用がますます当然のこととなっていますから、Z世代の人が教職につくことは大きな戦力になる可能性が高いといえるでしょう。

我々大学教員がZ世代を教え始めてもう10年にはなると思いますが、彼らとそれ以前の世代の学生たちと比べてみると幾分気になることがあります。確かにスマホやパソコンを使い種々の情報を集めることには長

けているのですが、せっかく手に入った情報等を対面でのコミュニケーションにおいて共有・応用しきれていない人が決して少なくはないということです。言い換えると、情報や知識を自分の中だけで完結している学生が相当数いるように見受けられるのです。

もう何年も前から企業が欲しがるとは高いコミュニケーション能力を有する人間です。この能力は学校現場においてもしっかりと培わなければならないはずです。しっかりとコミュニケーションができることで、教員も生徒も短所を補い合い、長所をさらに伸ばし合えるということを忘れることなく、理想の教員像を実現させてください。

教職教育センターの先生からのメッセージ

岡邑 衛 先生（全学共通教育センター・教職教育センター准教授）



「着任の挨拶」

（2025年4月着任）

今年度より教職教育センターで勤めております岡邑衛（おかむらい）です。これまで、私立高校で英語科を、いくつかの大学で教職科目を担当してきました。専門は教育社会学で、とくに若い先生たちの成長について研究しています。

私自身、大学生のころにはそうでしたが、自分の専門に加えて、教職課程を履修することはとても大変です。また、教員になってからも、仕事は楽ではありません。しかし、子どもたちと関わる教職という職業は、子どもたちの成長という何事にも代えがたい喜びを得ることができます。教員になりたい皆さんの夢の実現に少しでも力になればと思います。

担当科目 〔前期〕
教育社会行政論
道徳指導法

〔後期〕
教職実践演習（中・高）
教育原論

★オフィスアワー★
〔前期・後期〕金曜日 13：00～14：30
〔研究室〕11-207

定金 浩一 先生（全学共通教育センター・教職教育センター教授）



「目指せ教員」

新入生みなさん大学生活になれたでしょうか。

さて、入学早々に進路の話をするのはよくないと思いますが、就職が決まるのが前倒しになっています。そのため就職する方向性を早く決める必要があります。

この冊子を見られている皆さんは、教職に興味がある方々だと思います。教師はブラックな職業だと言われるますが、最近は働き方改革でかなりいい環境になっています。教育は、20年後、30年後の日本を作ると言われています。よりよい日本のために、そして多くの感動体験ができる教職を目指していただきたいと思います。

担当科目 〔前期〕
生徒指導法（進路指導含む）
特別支援教育論

〔後期〕
数学科教育法Ⅲ
教育相談
教職実践演習（中・高）

〔集中〕
教育実習Ⅰ
教育実習Ⅱ

★オフィスアワー★
〔前期〕月曜日 12：20～13：20
〔後期〕火曜日 13：00～14：30
〔研究室〕11-203

藤原 健剛 先生（経済学部・教職教育センター特任教授）



「甲南大学」学生」

甲南大学は、もの静かで、理知的で優しい。私たちは、有難いことに、学生も教職員も何年かここで生活する中で甲南の雰囲気身をまとう。これは大きな財産だろう。教員採用において、多くの採用担当者が、選考の最後の決め手は「一緒に仕事をしたい人」とであると言う。甲南大学の学生は、この意味で、すでにアドバンテージを持っていると言える。あとは、「個」の輪郭をくっきりと見せることが大切となる。無理に気張る必要などない。自分の夢や理想や熱意を、はっきりとした言葉で爽やかに表明できればよい。

担当科目 〔前期〕
特別活動指導法
社会科・地歴科教育法Ⅰ

〔後期〕
社会科・公民科教育法Ⅱ
社会科・地歴科教育法Ⅱ
教職実践演習（中・高）

〔集中〕
教育実習Ⅰ
教育実習Ⅱ

★オフィスアワー★
〔前期・後期〕火曜日 13：00～14：30
〔研究室〕11-206

八木 眞由美 先生（法学部・教職教育センター特任教授）



「自分は自分の主人公」

新しい年度が始まってから、3か月が過ぎました。大学周辺は鮮やかな緑一色に染まり、学内には学生の明るい声が響きわたっています。教室に目を移すと、みな真剣なまなざしで授業に臨んでいます。その姿勢から、「教師になる」という強い思いがひしひしと伝わってきます。この思いに応えるべく、私たち教職員も日々精進しています。

「自分は自分の主人公、ただ一人の自分をつくる責任者」これは、兵庫の生んだ教育者、東井義雄氏の言葉です。夢を実現するには、各自が着実に歩みを進めていかなければなりません。私たちは寄り添い、支援します。

担当科目 〔前期〕
教職入門
教育社会行政論

〔後期〕
教職実践演習（中・高）
教育課程論

〔集中〕
総合的な学習の時間指導法

★オフィスアワー★
〔前期〕月曜日 12：20～13：20
木・金曜日 14：40～16：00
〔後期〕月曜日 10：40～12：10
金曜日 12：20～12：50
〔研究室〕11-202

教職教育センター 共同研究・実習室(KTL) 指導担当一覧

開室期間:授業・試験実施期間中(2025/4~2026/1)

	月	火	水	木	金
10:00 ~ 13:00	理科 山本 真弘 先生 	日本語 キャリア教育 吉岡 鎮香 先生 	小学校 山岡 良知 先生 	社会・ 地歴・公民 岡本 真一 先生 	英語 秋宗 英生 先生 
	13:00 ~ 16:00 国語 青山 哲也 先生 	数学 掛井 政之 先生 	社会・ 地歴・公民 小南 浩一 先生 	理科 岡田 出 先生 	小学校 山岡 良知 先生 
14:00 ~ 17:00					

◆上記の表には、先生の専門教科等を記載してありますが、**教科等に関係なく、模擬授業実施や指導案作成、教職全般について、指導・相談を受けられます。**授業のない時や訪問可能な時間帯に、KTL・KTCを積極的に利用しましょう！

2025年度新任教職指導員の先生方からのメッセージ

小学校担当

山岡 良知 先生



「凡事徹底」元大リーガーのイチロー選手は「小さなことを積み重ねることが成功へのただ一つの道である」「自分に才能があったわけではなく毎日黙々とバットを振り続けた結果、大リーグで活躍できる選手になった」と言っています。つまり「誰にでもできることを、誰にも負けないほど続ける」ことが大切だということです。教師を目指す皆さんにとっては、日々の学生生活すべてに「凡事徹底」して全力で取り組むことが成功へのただ一つの道です。

数学担当

掛井 政之 先生



今年4月より、数学を担当している掛井です。よろしくお願いします。

45年以上前の教員採用試験に際し、3年次の1月位から問題集を購入し、試験勉強をはじめました。先輩からの体験談が唯一の情報でした。面接でのキーワードは、日の丸・君が代、校内暴力、組合活動でした。

今、面接指導を受ける皆さんの緊張した面持ちに接しながら、日本を支える教育に携わろうとする若者を精一杯サポートする気持ちで高揚しています。ガンバリましょう。

国語担当

青山 哲也 先生



今年度より国語を担当することになりました青山哲也です。どうぞよろしくお願いします。

21世紀になっても世界は混沌としており、私たちは不透明な未来を背負わされたまま生きています。このような時代であるからこそ、教育の果たす役割は大きく、教師を目指す者は、これからの日本、そして世界を支える人を育成するための能力をしっかりと身につけてはなりません。これからの時代を教員として生きようとする皆さんを本気で支援します。

理科担当

岡田 出 先生



今までに出会った数百人の教員の中で、私が最も尊敬しているのは甲南大学理学部(当時)卒のK先生です。頭でっかちが多い高校教師の中で行動派の彼はいつも生徒ファースト。私より7歳年下ですが、いつも憧れと尊敬の念を持って接していました。

今、彼の母校甲南大学で教職を目指す後輩たちと触れ合える幸運に感謝しています。



KTL・KTCの紹介

開室日時

授業期間中の月曜日～金曜日 9:00～17:00

※夏期休業期間中の開室状況はMyKONANでお知らせします。

場 所

11号館2階

教職教育センターでは教員を目指す学生の支援のため11号館2階にKTL(K-TEC Labo)とKTC(K-TEC Commons)を設置しています。ぜひ、積極的に活用してください。

【KTL】

教育現場で長年活躍されてきた教職指導員の先生が常駐し、教科に限らず教職に関することをいつでも相談することができます。また、黒板や机を設置していますので模擬授業の練習や指導も受けることができます。

【KTC】

教員を目指す学生の自習室です。部屋には各自治体の過去問を配架しており学部学年を超えて同じ目標を持った学生たちが自習をする場所となっています。各自治体からの募集要項や学校ボランティアの情報も配架しています。



KTLで実施した小学校プログラムの全体会の様子

★ 学校ボランティア募集中! ★

この活動は、学校現場の雰囲気を肌で感じ、教師の仕事を間近で観察できるメリットがあり、参加した学生からは、例年、「教育現場を知るうえで、大変役立った」などの意見があります。貴重な経験ができる機会ですので、教員を目指す皆さんの学校ボランティア活動への積極的な参加をお待ちしています。

学校ボランティア参加学生からのメッセージ

学校ボランティアのススメ

私は大学2年生の前期から、本山地区の小学校でスクールサポーターとして活動しています。本来は3年生の前期で終わる予定でしたが、現場での学びの多さや楽しさから現在も継続して取り組んでいます。

活動内容は、主になかよし学級の子どもの支援です。一緒に交流学級の授業に参加したり、給食を食べたり、1年生と6年生の交流遠足で公園に行ったりと、まさに「リアルな学校現場」が体感できます。運動会や自然学校などの学校行事に参加できることもあるかもしれません。継続的に関わる中で、子どもの「できた!」に立ち会えることは、本当に幸せなことだと感じています。

学校ボランティアでの経験は教員採用試験にも活かすことが可能です。面接で具体的なエピソードを話せたり、志望理由に説得力を持たせたり、自分自身の強みを増やすことができます。教職を志す皆さん、ぜひ一緒に学校ボランティアに取り組んでみませんか?

(文学部 日本語日本文学科 K.A さん)

ー 教職教育センターの取り組み ー

2026年に理工学部が4学科体制になることを受け、文部科学省に環境・エネルギー工学科の教職課程認定申請(2025年3月)および物理学科→宇宙理学・量子物理工学科、機能分子化学科→物質化学科への変更届(2024年11月)を行いました。宇宙理学・量子物理工学科、物質化学科については、2025年2月に承認され、環境・エネルギー工学科については、2025年12月頃に承認予定です。

教職教育センター事務室からのお知らせ

2025年5月末に12年間教職教育センターに携わってくださった藤本課長が異動となりました。6月からは糸長課長を迎え新体制で教員になりたい学生のサポートをより一層充実させていきます。

● 教職教育センターホームページ ●

<https://www.konan-u.ac.jp/ktec/>



教職を目指すみなさんへの情報(採用情報、教員採用試験対策、講師登録制度など)をお知らせしています。

甲南大学 教職教育センター

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1

TEL: 078-435-2277 FAX: 078-435-2278

E-mail: kyooshoku@adm.konan-u.ac.jp

事務室開室時間(授業期間中) 月曜日～金曜日 9:00～18:00